

7/1 都市部との交流事業 第2弾 リモートで楽しく♪

このたび、東通小学校5年生が東京都北区の浮間小学校の5年生とリモートで交流会を開催しました。

今年度は、このコロナ禍においても東通小学校と浮間小学校の児童が互いに交流を深め、これまで築いてきた交流事業を新たな視点で発展させることを目的に進めていく予定となっております。

今年度第2弾となった今回の東通小学校と浮間小学校とのリモート交流では、5年生児童がそれぞれ一生懸命考えた【東通村の特産品紹介】や【東通村クイズ】を発表し、交流を深めていました。



東通小5年生児童に講義を行う気仙副塾長



浮間小との交流に向け勉強する5年生児童

この交流を前に東通小5年生児童は、東通★東風塾の副塾長“気仙修さん”より、『産業とは』という内容で、北区と東通村とで第一次産業の占める割合など、東通村と北区の主産業の違いについて勉強しました。この際、浮間小のお友達に教えたい事、質問したいこと、クイズなどを考え、今回のリモート交流に臨んだものです。

東通小学校5年生が“東通牛”や“寒立菜”などの特産品や“寒立馬”についてクイズを織り交ぜながら紹介し、白熱したクイズバトルを繰り広げました。浮間小学校からも学校にまつわるクイズや質問ゲームで応戦！特に身体を使った「3時のおやつ！リズムゲーム」では生徒も先生もみんなで盛り上がりました。

今回はリモートでモニター越しとなりましたが、子供たちのパワーで熱気あふれる濃密な交流会となりました。

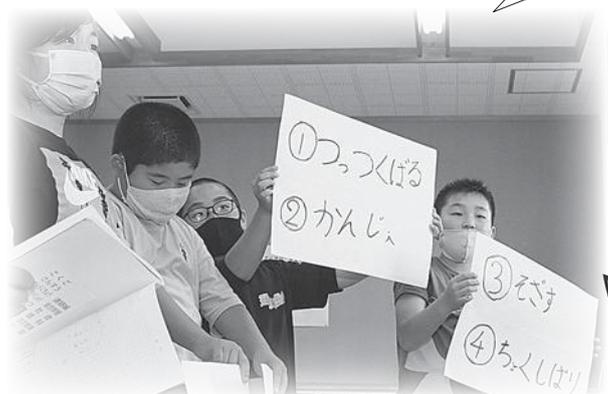
今回はリモートでモニター越しとなりましたが、子供たちのパワーで熱気あふれる濃密な交流会となりました。



東通小の司会者が話しかける様子

「浮間小の校章の花…？なんだろう」

「ウニは東通の方言でなーんだ？」



浮間小で流行っている“3時のおやつゲーム”